

市営住宅整備・管理等は良いのか

～団地ごとに新築・建てかえ・補修または
廃止を計画し住宅整備を推進～

質

昨年度から市営住宅の管理等を大分県住宅供給公社に業務委託をしている。市営住宅の現状は建築年数の古い住宅が多く、入居希望者が減少しているのではないか。市営住宅の空室も目立つ。また、市営住宅の外構等の整備不十分な点を住民からお聞きします。空室状態が続くようでは市の財産管理運営上好ましくないと考えるが市の考えは。



えとうたつや
衛藤竜哉

市民クラブ

答

市長

本市では1025戸の市営住宅を管理しています。しかし、約半数が築30年経過しています。そのうち、築50年以上経過している住宅が91戸となっています。平成28年10月末です。空室が196戸、そのうち96戸を募集停止とされています。

近年、新築や建てかえ事業に活用する国の補助金等の配分が厳しい状況ですが、計画的に住宅整備の推進をしていきます。管理は引き続き豊後大野市営住宅管理センターと連携して維持・管理に努めます。



募集停止した市営住宅

健康センターアクリスの再開を願う

1に運動、2に食事、しつかり禁煙、最後にくすり

～市民病院として運営に必要な費用対効果のある利活用を検討～

質

市社会福祉協議会が運営していた健康推進施設アクリスが事業縮小している。歩行浴ができるプール、トレーニングマシンが数台、休憩室もあり、市内外で利用されていた。再開の声が届いているが、健康増進・介護予防・健康寿命の延伸等の取り組みを目指す本院として、また、市民病院のリハビリ部門としての再利用等の再開をしてほしいが、考えを伺う。

答

市民病院事務長

仮に、市社会福祉協議会が施設の使用を中止した場合、施設や設備の点検確認を行い、運営に必要な費用対効果のある利活用を検討したいと考えます。



宮成昭義

市民クラブ

食料・雑貨店の出店を

～引き続き購入していただける方を探していく～

質

答
市長

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金で地域消費喚起・生活支援型と地方創生先行型があり、プレミアム商品券の事業や移住・定住促進事業等16事業を実施しています。

地方創生の取り組みで4つの基本目標が定められ1年が経過するが、事業の進捗状況は。

質

答
まちづくり推進課長

各町の協議会により、若干の差はありますが、地域の活性化につながる企画、提案している状況です。

平成27年度、各町に

まちづくり協議会が設置されているが、現状の取り組み状況は。

アに交渉しましたが、

質
市長

千歳町に唯一あつた食料・雑貨店Aコープが撤退、千歳町民の総意である、行政の責務で出店を。

質



店舗を運営していくのは厳しいという結果です。今後、引き続きあの地の商業購入していくだけの方を探していくります。また、立地ができる条件の整備や誘致にも商工会の皆さんともお話をしながら検討させていただきたいと考えます。

質
教育長

スポーツ施設の整備は、指定管理までにはすべきでは。

公民館運営方針により、公民館及び体育施設の管理運営は平成31年度に直営から指定管理へ移行していくことを考えます。

体育施設の一括指定策定は

～31年度に指定管理へ移行～